

昭和56年6月1日

第169号

編集と発行

鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号 〒892

市役所のでんわ ② 1111

6

かごしま 市民ひろば

市の人口(推計)

(56.5.1)	(前年同月比)
人口総数 507,426人	(+ 9,233人)
男 240,973人	(+ 4,685人)
女 266,453人	(+ 4,508人)
世帯数 178,794世帯	(+ 14,886世帯)



歌に青春をかけて

先頃、行われた『わいわいコンサート』で、一人の車椅子の若者が満場のかっさいを浴びました。シンガーソングライターとしてデビューした隈元浩さん(22歳)。ハンディをもつた人たちの詩をメロディーにのせて歌う。そんな活動の輪の中で、オートバイ事故でみずからも障害者の彼が、仲間づくりに青春をかける。演奏依頼があれば、ギター片手にどこへでも。笑顔がこぼれた。

ハンドディ
モード
アート

生きないと

健康増進に

シルバー人材センター

市内に住む六十歳以上のお年寄りの数は約五万人です。これは市の総人口の一割にあたり、その割合は年々増えています。こうしたなかで、「就職は望まないが、健康のため何か仕事がしたい」「自分の能力や経験を社会に生かしたい」というお年寄りが少なくありません。市では、こうしたお年寄りに生きがいを見つけていただく場として、「シルバー人材センター」の設立準備を進めていますが、今月から会員申込みを開始することになりました。別表の日程にしたがい、地域ごとに申込みの受付けを行ってまいりますので、会員になりたい方は、近くの会場で手続きをしてください。

会員として考えられるのは、簡単な大工仕事や左官、庭の清掃、植木の手入れ、家事手伝いや留守番、あて名書きなどです。センターの仕事として考えられるのは、簡単な大工仕事や左官、庭の会員として考えられるのは、簡単な大工仕事や左官、庭の

あなたも会員になりませんか

|| 今月から会員の申込み受け付け開始 ||

シルバー人材
センターとは

シルバー人材センターの会員は、市内に住むおおむね六十歳以上の人です。

このセンターは、会員が自主的に

設置し、仕事の確保や運営などをしていくもので、市は、その助成と援助を行います。その目的は、常用雇用ではなく、お年寄りの健康増進、生きがい対策が主なねらいです。したがって當利を目的としません。

仕事を引き受けるのはセンターです。センターでは、民間企業や家庭あるいは公共機関から短期的、補助的仕事を引き受け、会員の希望、能力、経験に応じて仕事を提供します。

したがって仕事の依頼者と会員の間には雇用関係は生じません。引き受けた仕事には、センターが責任を負います。

会員になるには

①特別な資格や手続きはいりません
②入会申込書を提出していただければ結構です。このとき、ご希望や経験などをお聞きいたします。

問合せ先

市雇用対策室 (534710)

地区	月 日	会 場	時 間
中 央	6月16日	松原福祉館	10時~11時半
川上・吉野	6月16日	吉野出張所	13時半~15時
上 町	6月17日	上本町公民館	10時~11時半
伊 敦	6月18日	伊敦支所	10時~11時半
草 牛 田	6月18日	城西公民館	13時半~15時
城 西	6月19日	城西福祉館	10時~11時半
田 上	6月19日	西本願寺田上出張所	13時半~15時
天保山・都元	6月22日	老人福祉会館	10時~11時半
谷 山	6月22日	谷山支所	13時半~15時
東 桜 島	6月23日	東桜島支所	13時半~15時

いことです。ところで、本年度は市民あいさつ運動の推進項目として「レインボーマラソン」をとりあげました。それは私たちにもっと身近な七つのあいさつと心の展開です。(一)「おはよう」という明るい心 (二)「ハイ」という素直な心 (三)「ありがとうございます」という感謝の心 (四)「ごくろうさま」といういたわりの心 (五)「すみません」という反省の心 (六)「いらっしゃいませ」という歓迎の心 (七)「おかげさまで、失礼しました」という謙虚な心……などです。皆さんと共に七色の虹をかけたいものです。

鹿児島市が「市民あいさつ運動」を提唱し、その推進に努力しているのも、誰にでもできる。「あいさつ」を通して、まちに親和、連帯、協力の輪を広げようとするものです。幸いに皆さんのご協力を得て、家庭から、町角から、学校から、職場から、年を追つてあります。それは私たちにもっと身近な七つのあいさつと心の展開です。(一)「おはよう」という明るい心 (二)「ハイ」という素直な心 (三)「ありがとうございます」という感謝の心 (四)「ごくろうさま」といういたわりの心 (五)「すみません」という反省の心 (六)「いらっしゃいませ」という歓迎の心 (七)「おかげさまで、失礼しました」という謙虚な心……などです。皆さんと共に七色の虹をかけたいものです。

急ぎ足で歩いてきた一人の紳士が、町角に出された椅子に座ると足を前に出しました。おばさんは、紳士のズボンのすそを少しまして、靴のほこりを丹念に払い、クリームをぬつてブラシでのばし、最後にビロードの布でシユツシユツとつやを出して、終わった合図のようにズボンのすそをもとに戻しました。紳士はちらつと料金表を見て、所定の代金を渡し、急ぎ足で立ち去つて行きました。この間、二人とも全く無言。靴をみがいてもらいう。労働の代償として代金を受けとる。それが目的は達しているものの、これでは機械が動いているのと全く同じで、心の伴わない寒々とした風景でした。この場合、「ごくろうさま」「ありがとうございます」とたつた二つの言葉を交わすだけで、どれだけ温かい心が二人の間に流れ、そんな積み重ねが世の中をどう明るくすることでしょうか。

あいさつを「虹」のように

山之口 安秀



(どうぞおきましょう。)

薩藩英國留学生
維新前夜の慶應元年三月
鎖国の禁を破って、一せき
の蒸気船が串木野の羽島浦
を秘かに出航しました。
行き先はイギリス。乗客は
薩摩藩士十七人、通訳、高
知藩士各一人の合計十九人
の若者たち。これが世にい
う薩藩英國留学生です。彼
らはイギリスなどに渡つて
西洋の文化や技術の導入を
図り、日本近代化の原動力
となりました。この中から
はのちに初代文部大臣を務
めた森有礼や初代大阪商工
会議所会頭五代友厚ら多く
の偉人を輩出しました。

(天保山)、「日高山伏物語の碑」
と「坂本竜馬新婚の旅碑」
の建立によって、天保山地区
の開拓が進み、多くの人々
がこの地で活動した歴史的
な背景があります。

① 市県民税
市県民税は所得割と均等割
で構成されており、所得割は平
均等割についても同様です。
前年中の所得に応じて負担し
ていただく税で、均等割は平
均等割のみを課税すべきと
されています。

② 軽自動車税
昭和五十六年度から年度途中
の登録による月割課税や、廃車
または名義変更に伴う月割還付
金が廃止されました。

③ 固定資産税
新築住宅の減額対象床面積要
件が変更されました。
従来床面積百平方以下の一
定の新築住宅に係る固定資産税
は、新たに課税される年度から

デザインが決まる 若き薩摩の群像

10月着工・来春完成



パリのバルザック像やコペン
ハーゲンの人形姫の像など、モ
ニュメントは、街の景観にほど
よい落ち着きと風格を与えてく
れます。

文化の香りあふれる緑のまち
づくりを進める市では、グリー
ンストームと並行して、昭和五
十三年度からこのモニュメント
の建立に取り組んでいます。
その一つとして、いま進められ
ているのが五十万都市記念に建
立する「若き薩摩の群像」です。
先頃、その最終計画が決まりま
したので、ご紹介します。

(甲) 突川左岸緑地帯、「兵六夢物語の碑」(中央高校前)、「薩摩辞書の碑」(県立図書館)などを建立してきましたが、これが完成すれば、モニュメントの中でも最大規模のものとなります。

—よりよい市政発展のために—

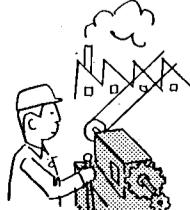
市政モニター 78名が決まる

久木野友行、西村久子、福留愛
子、前田利雄、秋山廣次、樋口
美智子、浜田正子、岩渕重治、下原
しな子、畠山ウメ、山元なり子、
稻富貞子、高半一美、徳永茂俊、
新山清、岩下フヂ子、松元美里
子、吉利用英、岡村梨枝子、小
森田悠記子、富重末吉、東條鉄夫
井手口紀子、樺義雄、谷村福音
保、市来規子子、宮元悦
子、吉田ミツエ、福岡康
子、別府良介、柳原孝一
上久保健朗、乾道雄、幸
福敬次、新福武春、竹田
富、田代虎男、東迫秀吉
平瀬孝栄、平田光男、淵
之上光雄、松下博子、松
永秀茂、村川孝一、秋永
益實、池添友芳、柿元文
廣、木村秀夫、高ソノ子
中池重義、永田規子、西
輝雄、原田湧則、上村英夫



委嘱状交付式(県消防会館)

事業所統計調査にご協力を



7月1日、全国一斉に事業所統計調査が行われます。この調査は我が国すべての事業所を対象とする最も基本的な調査の一つで、今回は13回目になります。

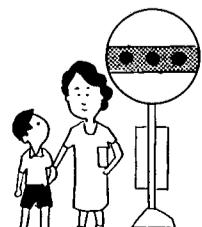
調査内容は事業所の名称、経営組織、従業員数などで6月下旬から調査員が事業所を訪問し、調査票の記入をお願いいたしますので、よろしくご協力ください。

問合せ先 市企画課 ⑨1111内線244

あなたの意見を……

バス停留所名を見直し

市営バスの停留所は現在329か所ありますが、町名変更や諸施設の新設等により、現状にそぐわないものもあるかと思われます。そこで、市交通局では市民のみなさんの要望や提言をお受けして、停留所名を見直し、町内会等の了承をいただきながら、改称すべきものはしていきたいと思います。ハガキなどでご一報を。



連絡先 市交通局企画営業課 〒890 高麗町43の41 (⑨2111)



市民あいさつ運動

みなさん、毎朝あいさつをしていますか。このほど、市民あいさつ運動のことの実践目標などが決まりました。

昭和五十四年一月に始まりました「市民あいさつ運動」もことしで三年目。

地域や学校、職場などを中心に着実な成果をあげ

七つの言葉と心で
レインボーや運動

気軽にあいさつを

インボーレ運動」を展開してまいります。

家族同士や隣近所、地域の中でも、あいさつを意識し気持ちよ

いえます。②「ハイ」という素直な心
③「ありがとうございます」という感謝の心
④「ごくろうさま」といういたわりの心
⑤「すみません」という反省の心

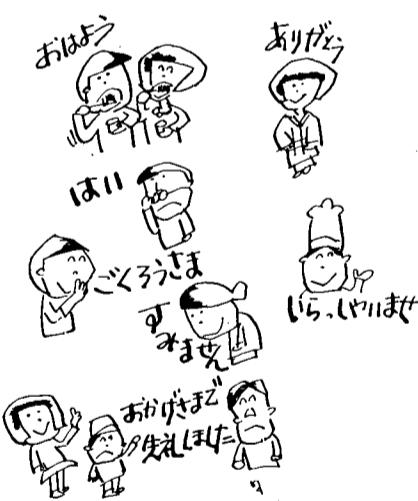
いあいさつを交わし合う日として、毎月第三日曜日の家庭の日を「あいさつデー」とします。

①「おはよう」という明るい心
⑥「いらっしゃいませ」という歓迎の心
⑦「おかげさまで・失礼しました」という謙虚な心

一月十日から十九日までの年三回の強調句間を設けて運動を開してまいりますので、みんなのご協力をお願いします。

具体的には、常生活の中での実践をめざしています。

六月二十一日から三十日まで、十月十日から九日まで、来年



美しい鹿児島の四季を子や孫に

<第9回環境週間 6月5日~11日>

青い空・清らかな河川・みどりの山～それは市民すべての願いです。この週間に次の行事を行います。

回公害バナーフ	6月4日~13日	市民画廊で
回工場立入調査	6月5日	公害関係の点検調査
回自動車排ガス調査	6月6日	産業道路

問合せ先 市公害対策課 ④1111 内線273

たい肥化場が本格操業を開始



8月頃には製品が出荷される

本市の公共下水道は、昭和三十年十一月錦江処理場が処理を開始して以来、下水道の整備も着々と進み、現在では、約二万五千人の市民が下水道を利用しています。しかし、一方で処理汚水量が年々増大し、各処理場から発生する下水汚泥量も増加して、その処理処分が大きな課題となっています。今日までは山林や原野に埋立処分していましたが、長期的に埋立処分地を確保することが困難なことから、本市においても数年前から汚泥処分方法の検討を進めています。その結果本市は下水汚泥の緑農地利用に適した地

下水汚泥のたい肥化は汚泥を餌にして繁殖させ微生物自身の代謝作用によって汚泥中の有機物を分解し、発酵させるものです。また、発酵温度が摂氏八度から確認されています。

たい肥化の原理

(3) 発酵槽から取り出された汚泥を熟成させる後熟ヤード(4) 製品の貯留、袋詰等の製品ヤード

下水処理場(市内五か所)から発生する汚泥を肥料として製品化する施設「下水汚泥たい肥化場」が、六月から本格的な運転を開始しました。これは総工費約十七億五千万円をかけて、昭和五十四年十二月から一号用地に建設が進められていたもので、八月頃からは製品の出荷ができる見込みです。そこで、その施設の概要などを紹介いたします。



下水汚泥たい肥化場の概要

今回完成した施設は、

(1) 脱水ケーキ(原汚泥)と種汚泥を混合する混合汚泥ヤード

(2) 混合汚泥を連続的に発酵させる発酵槽

域的条件にあり、下水汚泥処分のたい肥化を決定し、昭和五十四年度から工事に着工。今回の運転開始の運びとなりました。

十度位まで上昇するため、病原菌や寄生虫卵、雑草種子なども完全に処理できます。その上、下水汚泥たい肥はアルカリ性のため酸性化した土壤の改良剤としても最適で、東京都の試験結果では、野菜、果樹、桑などに施用効果があり、収量ばかりではなく、食味の点でもまさっています。



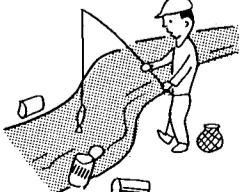
河頭浄水場を改良して、浄水能力が増強されました

河頭浄水場は、本市最初の浄水場として昭和四十年四月にオープンして以来、本市水道の大さな「水ガメ」として、一日七万トンの給水能力を有し、市民の台所を守るために一日も休むことなく働き続けてきました。

しかし、同浄水場の各施設も年が経つにつれて、人間の体と同じように傷みが進み、施設の大がかりな改良が必要となっていました。これと相まって、当初第九回水道拡張事業計画で予定していた万之瀬川導水計画の遅延によって、これに見合う水源確保が急務となり、甲突川からの追加取水という事業計画の変更を余儀なくされ、これに伴って河頭浄水場では、昨年五月石井手取水場の完成によって一日二万トンの原水を受け入れる施設が必要になったことなどによつて、河頭浄水場の大がかりな改修工事が行われました。

新しい管理本館は、昨年七月に完成していましたが、これに関連する浄水施設および電気設備などの新設、改良工事ならびに計装機器の移設が今回終わり移転のはこびとなりました。また、五十七年度までの計画として、さらに甲突川から一日二万トンを取り水して河頭浄水場へ導水、一日十一万トンの給水能力を有する施設となります。

古しへから、人の営みは川を中心に行われてきました。川は飲み水を供給し、田畠をうるおし、私たちの生活環境にうるおいを与えてくれます。これを機会に河川をきれいにし、大切にすることを心がけ川の清掃作業などにも積極的に参加しましょう。



河川愛護月間 5月21日~6月20日

古しへから、人の営みは川を中心に行われてきました。川は飲み水を供給し、田畠をうるおし、私たちの生活環境にうるおいを与えてくれます。これを機会に河川をきれいにし、大切にすることを心がけ川の清掃作業などにも積極的に参加しましょう。

川にごみや空かんを捨てないようにしましょう

